

## 04 ステークホルダー/ 社会・株主への貢献



より高い利益水準を標榜。積極的な資本政策・株主資本配当率を軸とした累進配当を志向

## 2030年度目標

### 収益力

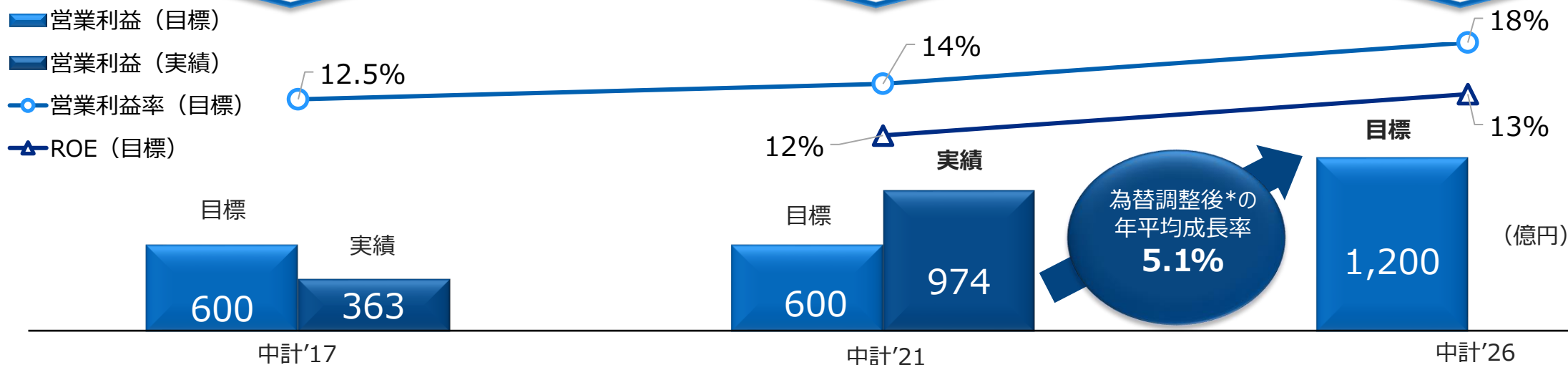
営業利益 **1,200億円**  
 営業利益率 **18%以上**  
 【前提為替レート：145円/\$、170円/€】

### 資本効率

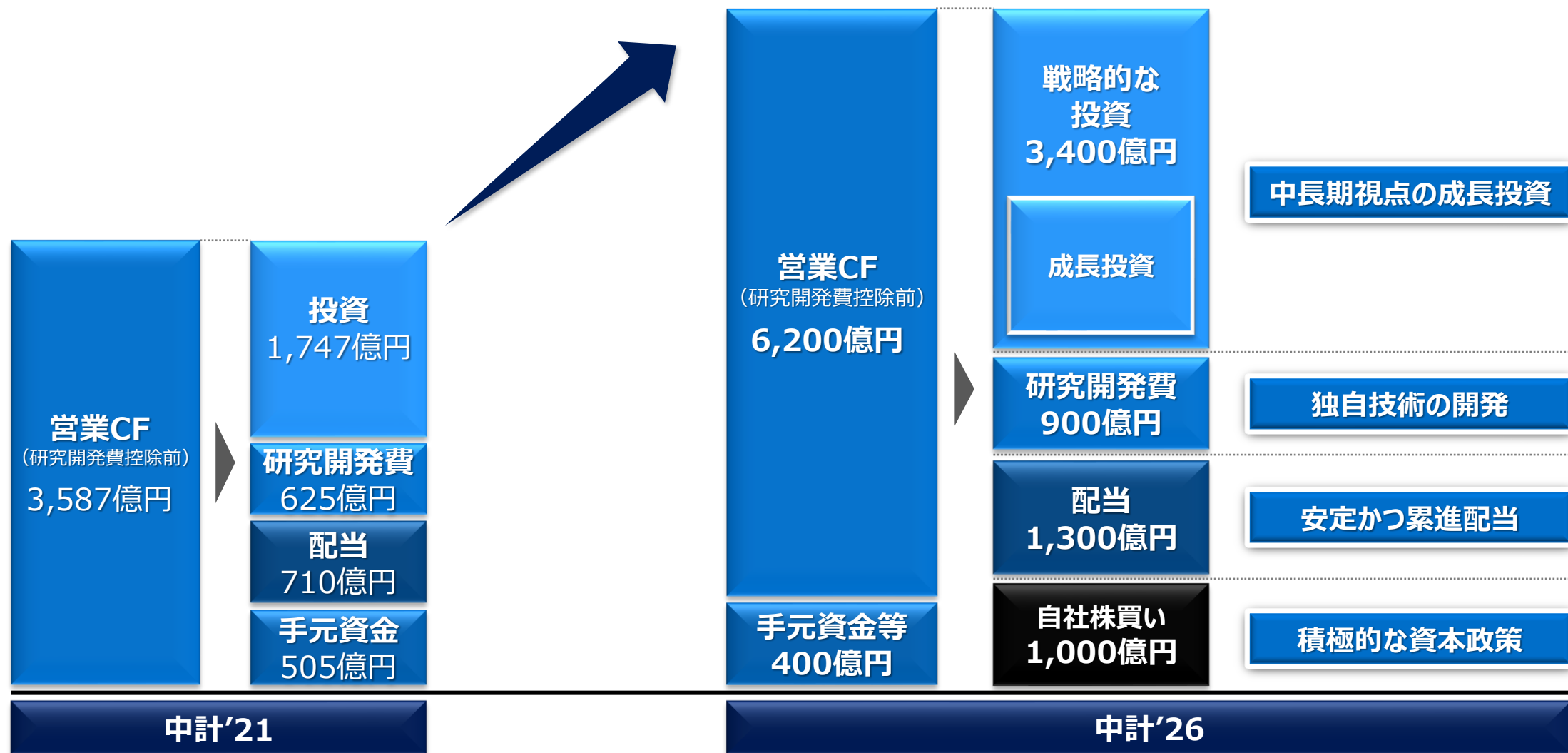
ROE **13%以上**  
 ROIC **10%以上**

### 株主還元

株主資本配当率 **4.5%**  
 配当性向 **30%以上**  
 自社株買い総額 **1,000億円**



## 戦略的な成長投資に注力、自社株買い・累進配当による安定的な株主還元を推進



## バリューチェーン全体で環境・社会課題に取り組み、持続可能なモビリティ社会の実現に貢献



CDPへの参加により2050年に向けた脱炭素ロードマップをさらに高度化

### 健全でサステナブルなサプライチェーンの構築

**責任ある調達**の推進 **【2030年】**

|                       |            |
|-----------------------|------------|
| 天然ゴムサプライチェーンのトレーサビリティ | 地区レベル95%以上 |
| サステナブルなサプライヤー比率*      | 80%以上      |

### 「2050カーボンニュートラル」の実現

ライフサイクル全体でGHG排出量削減 **【2030年】**

|           |                               |
|-----------|-------------------------------|
| Scope 1,2 | GHG排出量50%削減 (2019年比)          |
| Scope 3   | GHG排出量20%@タイヤ1本の削減貢献 (2019年比) |

# ***TOYO TIRES***

本資料に掲載されている業績予想や計画などの将来にわたる部分については、現時点で入手された情報に基づき判断したものであり、潜在的なリスクや不確実性が含まれております。  
従いまして、実際の業績は、さまざまな要因により、これらの業績予想とは異なることがありますことを十分にご認識の上、ご活用下さい。